

高密度惑星環の力学に関する理論的研究

藤井顕彦(国立天文台・東京大学)

利用カテゴリ GRAPE-C;

シミュレーションコードを開発し、修士論文執筆のための研究を行いました。得られた成果を東京大学修士論文「高密度惑星環の力学に関する理論的研究」にまとめました。